

# つばめ・はと 44系特急形客車

マシ35, オシ17, マイテ49(マイテ39)

## 共通組み立て説明書

Bトレインショーティーは、Nゲージサイズのミニモデルです。  
パーツを交換すればNゲージモデルとして遊ぶことができます。

### 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
- マグネットカプラー（連結器の部品）は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。

### 〈使用上の注意〉

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- 部品の加工の際の汚物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

## Bトレインショーティー・ラインナップ

＊JR&国鉄の車両がいっぱい！電車はもちろん、機関車、客車・貨車もたくさん！

### ■レギュラーシリーズ(パート1～16)

ブラインドパッケージ：何が出るかはおたのしみ。(シークレットあり)  
1パートは16種～24種づつの発売となります。  
1箱420円(税込)

＊欲しい車種をまとめて、4回編成で揃えるチャンス！

### ■4両編成セット・シリーズ

JR、国鉄車両の4両編成セット。1箱1,680円(税込)

＊日本全国のカラフルな私鉄車両が続々登場！！

### ■私鉄シリーズ

先頭車+中間車の2両セット(一部を除く) 1箱1,050円(税込)

＊1両から気軽に楽しめる！ノスタルジックな旧型車から、最新の軽快電車まで。

### ■路面電車シリーズ(パート1～3)

ブラインドパッケージ：何が出るかはおたのしみ。(一部にシークレットあり)  
1パートは12種づつの発売となります。  
1箱399円(税込)

全国の模型店、Nゲージ取り扱い店にてお買い求めください。  
(品切れの際はご容赦ください。また商品によってはすでに販売を終了しているものもあります。)

他にも、各鉄道会社より限定販売商品も次々発売中！

Bトレインショーティーの最新情報はこちらまで・・・  
Bトレインショーティー オフィシャルサイト <http://B-train.channel.or.jp/>

＊表示の価格は、メーカー希望小売価格(税込み)です。

### 〈お買い上げのお客様へ〉

不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

### バンダイお客様相談センター

(東日本) 柏市豊四季241-22 ☎277-8511 ☎04-7146-0371  
(西日本) 大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072 ☎06-6375-5050

- 電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く)10時～16時
- 電話番号がよく覚えてお間違いのないようご注意ください。

## Nゲージのパーツ交換について

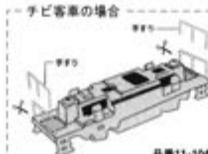
Bトレインショーティーは、Nゲージのパーツを取り付けることでNゲージの線路上を走行させたり、よりリアルにディテールアップさせたりすることができます。

### ■動力ユニットの取り付け

#### ■機関車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してからシャーシと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット



#### ■電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用すると、無加工でシャーシと交換・装着ができます。

品番11-105 通勤電車①：コイルハネ台車タイプ  
品番11-106 急行電車①：空気ハネ台車タイプ  
品番11-107 通勤電車②：ボルクスタレス台車タイプ

●KATO製「チビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、

手すりを切り取ってからシャーシと交換・装着します。  
品番11-104 チビ客車用動力ユニット



#### ■トレーラー車への台車取付

●床板には直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けすることができます。

●旧床板を使用の場合は、床板の両端を右図を参考に切り取ってください。

品番11-099 通勤電車①：コイルハネ台車タイプ  
品番11-098 急行電車①：空気ハネ台車タイプ  
品番11-097 通勤電車②：ボルクスタレス台車タイプ



#### ■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401 PS14：直流パンタグラフ  
品番11-403 PS22：直流下枠交差形パンタグラフ  
品番11-404、11-420 PS16：直流パンタグラフ

●ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

\*11-420は屋根穴が4個の屋根に対応します。

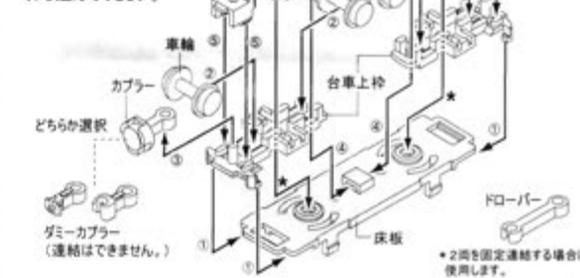
●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビショップなどでお買い求めください。  
●トレーラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが異なる(悪い)ものもありますので、この場合はそれぞれ調整のうえ取り付けてください。

## ■新シャーシの組み立て

(上下を逆さまにして組み立てると楽です。前後2組の台車をそれぞれ組み立てます。)

- ①床板に台車上下枠を、床板前端の欠き取りを合わせながら取り付けます。
- ②台車上下枠の溝に車輪を配置します。
- ③台車上下枠にカプラーをセットします。(カプラーのマグネットには極性があります)  
＊先頭車の前側にはダミーカプラーを使用してください。
- ④台車上下枠の後部のツメを台車上下枠の穴に通して、さらに床板の溝に差込みます。
- ⑤台車上下枠のカプラーポケットのツメを台車上下枠のツメにパチンとはめ込みます。

- 台車上下枠のセンターピン部を、床板の穴にしっかり押し込んでください。



- ⑥両サイドに台車レリーフを取り付けて完成です。

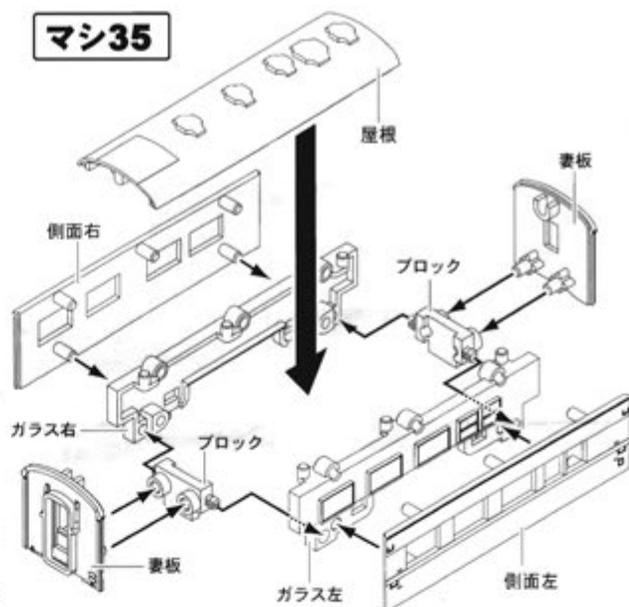


## ■車体の組み立て

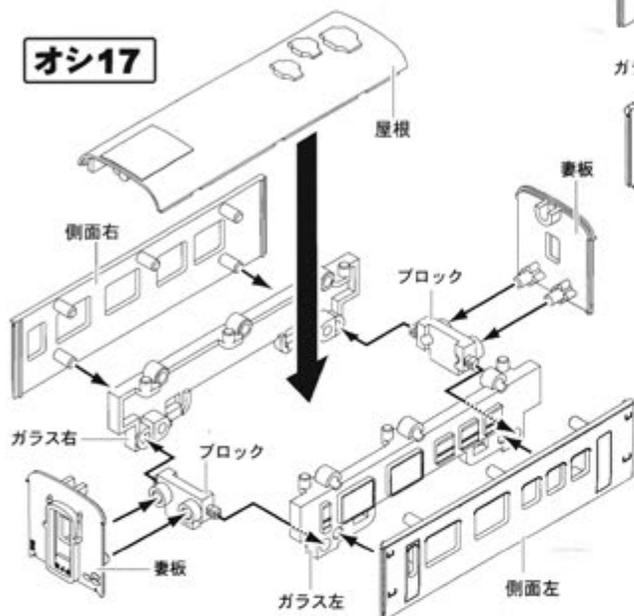
- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。  
\*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
- ③左右の側面を取り付けます。
- ④妻板を取り付けます。  
\*妻板と屋根をきちんとはめ込んでください。
- ⑤シャーシのつめに合わせて車体をかぶせて完成です。

\*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

## マシ35



## オシ17

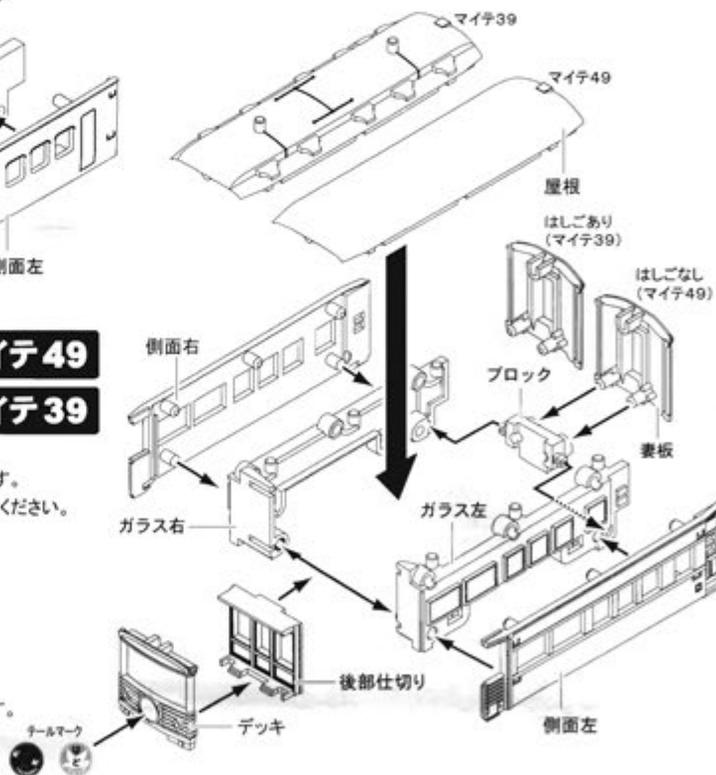


## マイテ49

## マイテ39

## ■車体の組み立て(マイテ)

- ①左右のガラスの後ろにブロックをはさみながら左右を合わせます。  
\*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②後部仕切りをはさみながら、左右の側面を取り付けます。
- ③屋根を取り付けます。
- ④妻板を取り付けます。
- ⑤先にシャーシのつめに合わせて車体をかぶせます。
- ⑥最後にデッキを取り付けて完成です。  
\*デッキ下部のつめをシャーシに掛けてから、屋根と合わせます。



## ■つばめ・はとの編成について

昭和31年11月頃の編成(東海道線全線電化時)

EF58	スハニ 35	スハ 44	スハ 44	スハ 44	スハ 44	スハ 44	スロ 54	スロ 54	オシ 17	スロ 54	スロ 54	スロ 54	マイテ 39
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	

\*最後の展望車は、マイテ39、マイテ49、マイテ58を交互に使用していました。

\*マシ35はオシ17の予備車として使用されました。

昭和35年5月頃の編成(6月より電車化)

EF58	スハニ 35	スハ 44	スハ 44	スハ 44	スハ 44	スハ 44	ナロ 10	ナロ 10	オシ 17	ナロ 10	ナロ 10	ナロ 10	ナロ 10	ナロ 10	ナロ 10	マイテ 49
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	

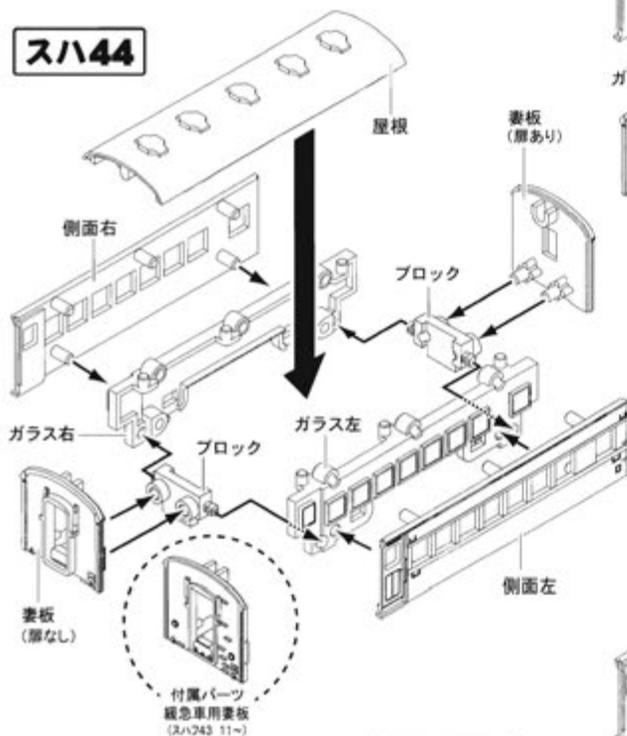


## ■車体の組み立て

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。  
\*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
- ③左右の側面を取り付けます。
- ④妻板を取り付けます。  
\*妻板と屋根をきちんとはめ込んでください。
- ⑤シャーシのつめに合わせて車体をかぶせて完成です。

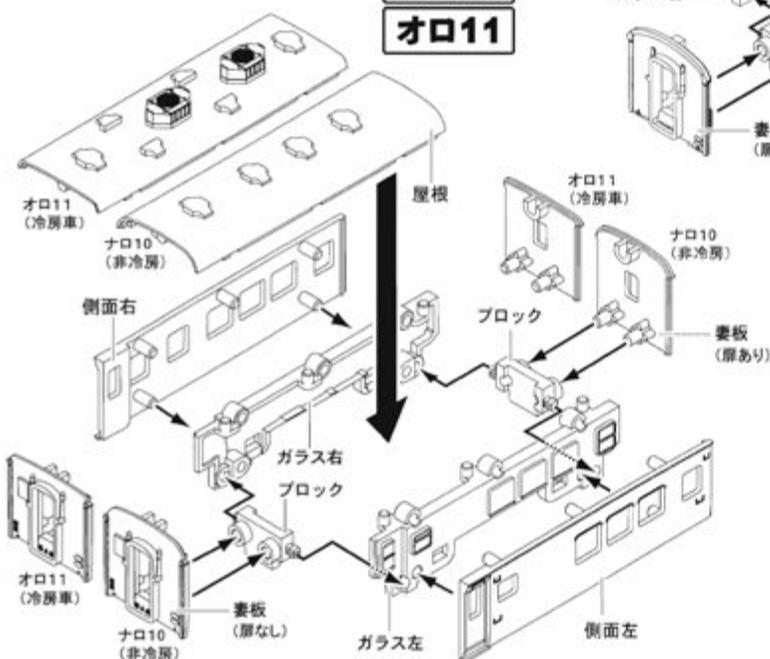
\*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

### スハ44

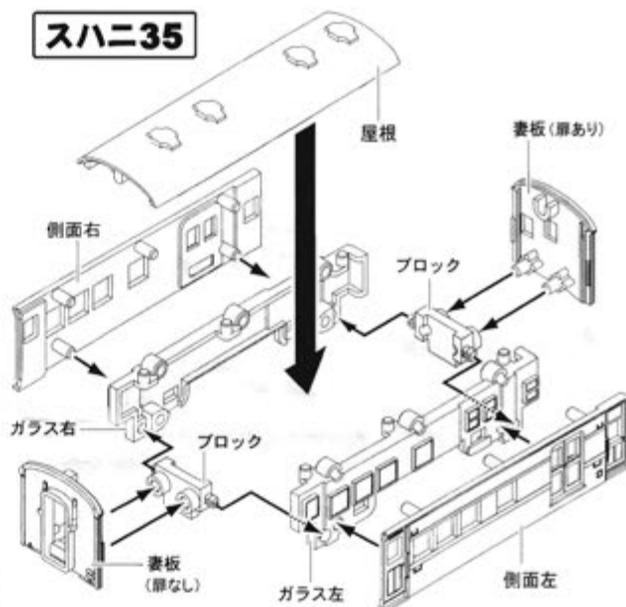


### ナロ10

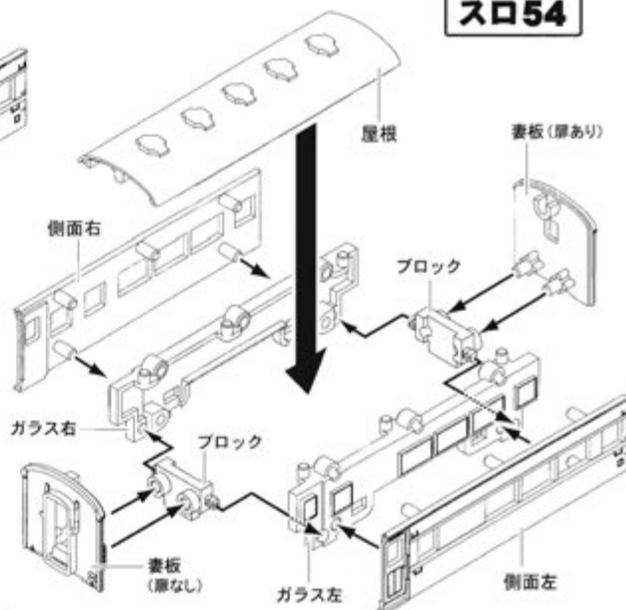
### オロ11



### スハニ35



### スロ54



シールの貼り付け位置  
各車とも、側面中央下部に貼ります。

\*台紙から切り抜いて貼ってください。  
(刃物のお取り扱いにはご注意ください。)

車体番号 4-1002

